



ノーベル平和賞 I CAN 川崎氏 知事にビキニ被災船員救済要請

ビキニ被災訴訟原告 増本美保さんも要請

●ビキニデー in 高知
で#核兵器禁止条約
について講演した川
崎哲氏（ピースポー

ト代表、I CAN 国際運営委員）は、翌8日、核兵器禁止条約に明記された核被災者救済の要請をと濱田省司高知県知事を訪問、私、吉良が同席しました。川崎氏はノーベル平和賞受賞直後の2年前、尾崎前知事ともビキニ被災船員救済への取り組みを求め会見しており、県知事とは2回目の面会です。

●浜田知事との面会には、被爆したマグロ船ひめ丸元乗組員で国賠訴訟原告団長だった増本和馬さん（故人）の妻・増本美保さんも出席し、前回、



和馬さんが尾崎前知事との面会に川崎氏と出席し、救済への調査を求めた事を引き継ぎ、県として被災船員の調査を、浜田知事と鎌倉健康政策部長に要請しました。

●川崎氏は、早ければこの年末にも核兵器禁止条約の締約国会議が始まる中で、核実験被害の実相を高知から世界に発信することの重要性について話され、知事は関心を持ち、検討したいと応じました。

私から、今後、締約国会議などで被災船員の調査が提起された場合は県として調査に協力して欲しいと述べた事には、対応の在り方を検討すると述べました。

締約国会議は、1月22日の核兵器禁止条約発効日後、一年以内に開催されます。日本は批准はしていませんが、唯一の被爆国としてオブザーバーとしてでも、参加すべきです。



長女当時10歳です。全国の子どもたちから励ましの手紙が届いており、当時の反核世論の高さを示すものです。

★ビキニデー in 高知写真展に第5福竜丸展示館保管の手紙が展示されました。差出人は、当時小学校2年生だった豊島直樹さん（76歳）。豊島美代子須崎市議のご主人。宛名のみや子さんは被曝死した愛吉さんの3女の

久保山さん
ぼくたちはラヂオで久保山さんの
お父さんのなくがなされたのを聞いて
泣きました。ぼくたちは水ばかりをやる
ても、ふうふうとみんなで力を合せて
運動しようと思いましたが、元氣に
お父さんがなくなられても、元氣に
べんきょうして下さいます。

郵便はがき
5
10/22
久保山みや子さんへ
高知縣須崎市小学校
豊島直樹
木村
静岡縣志太郡東益津村
岡本目

